

と・も・た・ち

小椋 佳 作詩

小椋 佳 作曲

Intro. CA7 FA7 A/A7 B7 Dm7 F G

いきてきて ころにたずね— これが— たからと— いえるもの— とめでなく— めいよでもなく— それほともた

ち— ながいたびじの— みちづれたった— おなじじだいの— いくさ— の— 一かま— あるははにき— き— そいあいいどみあ

い— ま— うちとけて— なごみあ— はは— えみ— うかてる— たが— いの— ひとみに— じあんのれきしをふとかいみ

る— あるだけで— ただいるだけで— うれしい— ちと— いえるもの—

まぎれなく— とまどいもなく— それがともたち— くそまじとは— いわ— 交いけれど

いっしょけんめい— いきてきたこと— ことばよう— で— うつしあいかんじあ— い— ま— めをほそめ

ひびきあ— いの— ちの— おかみに— いす— わる— ことども— こいびと— のようなくもりい— なく— なげやくとくちも—

うなずいてかちらしてくれた— めんとわかっていうことも— な— いだろうけど— とも— までいてくれて— ありがとう

かずかずの— その— ふるまいは— たづけ— すく— いと— いえるもの— わく— いなく— みか

えりもなく— それほともたち— はめ— られるほど— りっ— ぱ— じゃ— ないが— それぞれの— めに— はじ

ないことに— ころを— つく— し— つとめ— あい— はひき— かい— い— ま— た— ら— な— さ— を— さ— き— え— あ— う— たが— いの— ま— な— ざ— し— わ— か

える— あした— の— ほ— り— ざ— か— して— は— な— か— つ— つ— ひ— そ— や— か— な— よ— る— こ— び— も— と— も— に— て— ら— せ— て— くれ— た— ぶ— る— よ— う— だ— ら— く— ち— に— だ— す—

こともないけど— とも— までいて— くれ— て— ありが— とう

rik...